多聞 公園めぐりマップ

地元人が案内する

編集・発行
多聞生活文化圏部会・垂水区役所
お問い合わせ先078-708-5151（代表）

住みよいまちづくりをみんなでめざして ～ふるさと多聞、公園めぐり～

垂水区区民まちづくり会議「多聞生活文化圏部会」では、「ふるさと多聞」への愛着を深め、豊かな歴史や自然を大切にしながら、安全で安心に暮らせるまちづくりをすすめてきました。

多聞地域の歴史は古く、平安時代860年創建の多聞寺にさかのぼります。かつては多くの寺院や坊がありました。「多聞」という地名も多聞寺から由来しており、仏教語で「仏の教えを多く聞き、心にとめて多く知る」という意味であるといわれています。

江戸時代末期、この地域は「播磨国明石郡」に属し、明治の廃藩置県を経て明治22年に「明石郡垂水村」の一部となり、昭和16年には神戸市須磨区に編入されました。その後、昭和21年に須磨区から分区して垂水区となりました。昭和30年代後半から、ベッドタウンとして開発が進み、多聞台、神陵台、本多聞、学が丘、小東山などの住宅団地が次々と建設されてきました。

これらの開発の中で、公園や緑地、緑道などが計画的に配置され、現在では豊かな緑のあるオープンスペースとして地域の貴重な資源となり、まちの骨格を形成しています。

多聞生活文化圏部会では、多聞寺などの歴史資源と公園などの豊かな緑を重点的に、みんなでまち歩きを行ってきました。

多聞寺は「新・こうべ花の名所50選」にも選ばれている力キツバタの名所。境内の心字池には、5月中旬の日差しが夏の気配を感じさせるころ、五千株もの力キツバタが満開を迎え、訪れる人たちをひきつけます。

地域内の大小50ヶ所以上あるこの公園や緑地には、様々な花や緑、広場や遊具などがあり、いろいろな使い方が楽しめます。公園の名前も古い地名を冠しているものもあり、発見と感動の連続でした。

マップづくり、写真集めから文章の作成まで地域の住民で進め、これらの発見と感動をマップとしてとりまとめました。

このマップが私たちのまち"多聞"をもっとよく知り、もっと住みよいまちにしていくための一助になれば幸いです。（2003 年5月1 日）

＜多聞の歩き方＞

この地図は、多聞地域の史跡・公園・緑地・緑道・花や緑のネットワークを記載しています。

徒歩で出かけて、四季折々の草花をめでるほか、
健康増進のため体をほぐし、遊具で子供たちと遊んだり、
ベンチで憩い、お弁当を食べて一日過ごしたり、
眺望ポイントでは360度の景色を満喫したり、
ジョギングしながら公園めぐりや、ミニ運動会で地域交流をしたり、楽しみ方は自由です。
ただし、住宅団地の中の公園のため、駐車場はありません。

身近なところにこんなにいい所があったのか、日頃何気なく通っているこの道このまちには、こんな歴史と口マンがあったのか、と感じていただけるものと信じます。

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
City of Design KOBE
Member of the UNESCO Creative Cities Network since 2008
リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

平成29年2月発行　垂水区役所総務部まちづくり課
神戸市広報印刷物登録 平成28年度　第535号　（広報印刷物規格B-1類）

神陵台・西脇

●神陵台緑地 C-5

神陵台５丁目／22,000㎡

四季折々の自然にふれあう憩いの森で、池には睡蓮と蓮、シオカラトンボが飛んでいる。芝生広場を通りぬけると竹林がある。南入口と中央入口には案内板があるので、散歩のルートを決めることができる。いろいろな草木が楽しめ、所によっては明石海峡大橋も見える。

●南多聞公園 C-4

神陵台６丁目／28,317㎡

３層に分かれた公園。上段は球技に適し、中段は健康遊具等をはじめ、藤棚、トイレ、水飲み台などが充実した憩いのゾーン。下段に降りる斜面をうまく利用した巨大スベリ台に砂場。

スベリ台の横はロッククライミングもできるようになっている。総合遊具・休憩所等の設備も整っている。木々に囲まれ、春にはサクラの花が美しい。

●神陵台公園 B-4

神陵台３丁目／3,810㎡

幹線道路とショッピングセンターに挟まれた細長い公園。遊具や砂場があり、中心には景石もある。公園の入口もスロープがあり車椅子でも利用可能。買い物に便利な歩道も整い、くらしに密着した便利な公園。

●神陵台北公園 C-3

神陵台９丁目／2,858㎡

ぐるりを大きな木々とキョウチクトウの刈り込みに囲まれた静かな公園。２段式になっていてその傾斜を利用してトレーニングができる。広場もあり、入口はバイク等が進入できないようになっており、見通しもよく安全な公園。

●寒風公園 C-3

神陵台８丁目／2,802㎡

敷地内に２階建ての自治会館がある。木立ち、草花など多くはないが、地形を生かしてつくられた2段構えの広場は、いろんな使い方ができる。住宅地の中に生まれ、地域とともにほどよく年を重ねた安心できる公園で、地域住民の公園への思いや取り組みが感じられる。

公園めぐりのようす

地図づくりのために、全ての公園を歩きました。

●南多聞三角公園 B-4

神陵台５丁目／2,641㎡

道をはさんで幼稚園や住宅に囲まれた見通しの良い公園。真ん中にある大きなヒマラヤスギを区切りに片方は庭園風で、四季の移り変わりを感じることができる。反対側はスベリ台やジャングルジムなど遊具があり、藤棚の下でお母さんが憩いながら子供たちを遊ばせることができる。近隣の人たち、いろんな世代が集い、憩える公園。

●西の池公園 C-4

神陵台７丁目／1,881㎡

公園の名前は多聞寺の西側にあるということから。少し高台になっていて多聞寺の裏山を見ることができる。周囲にはマツとサクラがあり、春にはヤエザクラも美しい。住宅の中にあって静かで明るい感じの公園である。中央に遊具があって周囲の土手に座って休憩もできる。夏は子供たちがセミとりを楽しんでいる。

●繁塚公園 C-2

神陵台９丁目／1,267㎡

ゆったりとして手入れが行き届いたスベリ台、4人用ブランコがある。遊具のカラーが美しく目につく。美緑化ボランティアの人たちの、きめこまやかな管理を感じる緑の美しい小さい上品な公園。

●神陵台南公園 B-5

神陵台５丁目／513㎡

神陵台緑地を登ったところにある。広場にベンチがあるだけなのでボール遊びなど広場を使った遊びが楽しめる。南に広がる眺めも良い。

●西脇公園 C-5

西脇１丁目／579㎡

マンションに囲まれた公園。ベンチ、スツール、あずまやがありくつろげる。親の目が届きやすいので、小さな子供でも安心して遊ばせることができる。

●重塚小公園 C-2

神陵台９丁目／323㎡

住宅街の角にある公園、遊具はスベリ台と砂場がある。

住宅に近い所は、緩衝帯となる緑が多く、周辺との関わりを意識していて、地域に優しい公園である。

●西脇小公園 C-4

西脇２丁目／172㎡

住宅街にある隠れ家のような公園。敷地いっぱいに砂場と鉄棒がある。坂道に疲れたら一息つきたくなるミニ公園。

寺池川親水プロムナード

水辺の環境を守るため、地元住民や小学校の子供たちが清掃や美化活動に取り組んでいます。

多聞台・南多聞台

●多聞台東公園 D-4

多聞台１丁目、本多聞３丁目／24,303㎡

自然がいっぱいの雑木林が四季を感じさせる。春は野鳥のさえずり、夏はセミとり、秋はドングリ拾い、冬は汗をかいて160段余の階段登りといろんなことが楽しめる。頂上からは淡路島を一望。子供たちの遊び場としても絶好の場所。自然木のテーブルと椅子でのおしゃべりや、日なたぼっこも楽しめる。

●松ケ池公園 D-3

多聞台５丁目／14,255㎡

多聞台の北端、自動車道の騒音からもはずれた静かな落ち着きのある空間。春はサクラ・フジ・ツツジが楽しめる。東側にはスイセンの群落がある。ベンチや遊具もあり、子供と一緒に遊んだり、ちょっと休憩をするのに最適。秋～冬に渡り鳥もやって来る松ヶ池を中心に、バードウォッチングのできるビューイングステーションがある。

●多聞台南公園 C-4

多聞台２丁目／9,015㎡

有名な多聞寺と六神社の北西あたりにあり、２つに分かれている。周辺は住宅地で古い歴史と新しい町が調和するところである。静かで落ち着いた雰囲気で、高台からの眺望もすばらしい。

●多聞台中央公園 D-4

多聞台２、４丁目／7,083㎡

多聞団地の中心地にあり、春はサクラが美しい。夏は多聞台カーニバルが開催され、盆踊りや夜店で住民のふれあいの場となる。

●多聞台西公園 C-4

多聞台３丁目、神陵台７丁目／5,705㎡

南北に細長い公園で、犬の散歩コースになっている。アスレチックのような変わった遊具がある。秋は紅葉がきれい。

●南多聞第八小公園 B-5

南多聞台３丁目／383㎡

坂の途中にある２階建ての細長い公園。春にはサクラが美しい。

本多聞

●本多聞公園 E-4

本多聞４丁目／20,000㎡

新多聞団地の中心部にあり、緑に囲まれ小鳥の声も聞こえる公園。園内には、大小のグラウンドがあり、いろいろなスポーツができる。またステージもあり、イベントをするのに適している。グラウンドを中心にした周囲の木陰が癒しの場となっている。

●本多聞南公園 D-5

本多聞７丁目／20,000㎡

グラウンドとテニスコートを中心に、まわりを緑いっぱいの遊歩道が囲んでいる。管理事務所やトイレ、水道が設置されている。南には３棟の復興住宅とそれに併設されている老人ホーム、障害者センター、子どもの家がある。グラウンドなどの施設を使用する他にも、施設利用者、地域住民がウォーキングや散歩を楽しめる多目的な公園。

●三つ池公園 E-4

本多聞３丁目／2,500㎡

山田川左岸の小高い位置にある。団地の西の端にある。公園内には段差がつけられており、広場と遊具が一部分かれているので安心して子供を遊ばせることができる。近くの山田川の上流は自然のまま残されている。

●池の谷緑地 前田公園 D-4

本多聞２丁目／3,026㎡・2,500㎡

四季折々の草花を楽しむことのできる緑道を抜けると、小、中学校に挟まれた、こんもりとした静かな「池の谷緑地」に出る。ゆるやかな石段を登って、木陰のベンチで森林浴を楽しむとすぐ隣には、明るくきれいな「前田公園」がある。地域に見守られた、安心して子供を遊ばせることのできるスペースである。

●寺の町公園 C-5

本多聞１丁目／2,979㎡

この公園は昔、多聞寺の坊があったため寺の町という名前になった。ここには昔の地名とともに山の自然な形状を残している丘がある。平地には広場、一段下にはブランコなどの遊具もあり、いろいろな楽しみ方ができる。

本多聞４丁目の桜

清水が丘

●狐坂公園 D-6

清水が丘１丁目／1,898㎡

舞子墓園の北側、バス通りを少し入ったところにひっそりとある住宅地内の静かな緑のスポット。小さな遊具とくつろげるあずまやも心地良い。

●清水が丘南小公園 D-6

清水が丘２丁目／244㎡

舞子墓園の木々を背に、閑静な住宅地の片隅にひっそりと佇む小公園。緑の香りが心地よい。

●清水が丘小公園 C-6

清水が丘３丁目／307㎡

周りを家に囲まれた、住宅街にある小島のような空間。緑が多いので街のオアシスのようになっている。

●清水が丘中公園 C-6

清水が丘２丁目／532㎡

ゆるやかな坂の途中の小高い場所にある。遊具はスベリ台と砂場だけで、こじんまりとした印象を受ける。隣のマンションと一体になっており、北側に向かっての眺めが良い。

●清水が丘西公園 C-6

清水が丘３丁目／695㎡

傾斜地にあり、２段に分かれている。下の段には小さな広場があり、上の段には緑に囲まれたブランコとベンチがある。公園の真ん中には上下をつなぐ大きなスベリ台がある。

●高代公園 C-6

清水が丘３丁目／189㎡

バス通りの西側でマンションやお店に囲まれている。中心にはスベリ台と砂場がある。周りは低い草木に囲まれているのでベンチに座ると緑に包まれるような感じになる。

●火の蔵西公園 D-5

本多聞６丁目／2,500㎡

北側に小学校があり、ちょっと休憩したくなる公園。見通しが良く、子供を安心して遊ばせることができる。上下２段の公園で運動のできる広場が下に作られているので利用しやすく、誰もが気軽に立ち寄れる。

●湯屋公園 D-5

本多聞７丁目／2,500㎡

多聞寺に参詣する人たちが、長旅の疲れを癒すため湯を浴びて一服したところから湯屋という字名になった。藤棚の南側に遊具があり、小さな子供も安全に遊べる。バス道に接しているが、静かな公園である。

学が丘

●垂水健康公園 G-4

名谷町字丸尾　他／55,997㎡

とにかく広い！子供たちが自由に遊べる大型遊具のあるトリムの丘。思わず転がってみたくなる広い芝生。プラタナスの棚は珍しく、涼しさを感じる。展望台からは垂水ジャンクションのむこうに須磨アルプスから六甲連山まで一望できる。他では見られない大規模な健康足踏み園路。足にやさしい舗装のジョギングコースは周囲1.8㎞。距離の表示もあり、利用者にやさしい健康増進ができる。まさに「健康公園」。

●学が丘東公園 F-4

学が丘３丁目／5,054㎡

可愛い子どもの彫刻とトーテムポールが迎えてくれる、３棟の大きなマンションに囲まれた公園。遊具のある場所とスポーツを楽しむことができる大きな広場が、ひとつにまとまっている。公園をふちどる木々の緑が利用する人達に心の安らぎを与え、隣接するマンションの１階の商店が公園利用者にも何かと便利。

●学が丘緑地 G-3

学が丘６丁目／39,680㎡

ニョキニョキ立つ団地に囲まれた「ウチの裏山」の感じ。人の手が余り入らない自然度が高い公園。木立ちの間からこぼれる光の中、道のわきに咲くネジバナ、クローバー。近くでホーホケキョウのウグイスの声。頂上からは北西にゴルフ練習場、南に校舎などが見え、景色も良い。

●火の蔵東公園 E-5

学が丘１丁目／2,918㎡

掖済会病院前にあり、団地の中を通る、ゆるく蛇行する心地よい「あかみち」（緑道）に接している。３方に出入口があり、遊具ゾーンと広場とに分かれている。遊具はブランコ、スベリ台、砂場があり、シートをかけた砂場は犬や猫が入らないよう、管理面に配慮されている。

あかみち

多聞の緑道は、赤い舗装でできているところがあります。

だから、緑道なのに「あかみち」と呼ばれています。

●学が丘北公園 F-4

学が丘５丁目／20,000㎡

鈴懸並木の入口を入ると、バラ園の名残を感じさせる長方形の広場が迎えてくれる。遊具も整っており広い原っぱもあり、29のストーンサークルではカゴメカゴメやハンカチ落としなどができ、子供たちの絶好の遊び場。近くにはきれいな市民トイレがあり、南側の周回遊歩道は多くの木に囲まれて夏も涼しい。県有林、学が丘緑地に続いており、虫とりができそうな美しい樹木や緑いっぱいの「森林植物園」といえる。

学が丘北公園より
垂水健康公園へぬける道

●小東山県有林 G-4

学が丘５丁目

学が丘北公園とつながっている。北にザリガニや小魚のいる湿地、南には昭和天皇のお手植えの松がある。さらに進むと、幻のカタクリの花が咲いていた小道をぬけ、木々に囲まれた展望台へ。全体に起伏のある森で管理の行き届いた里山である。

●学が丘南公園 E-6

学が丘１丁目／20,977㎡
※折が谷公園の項参照

●折が谷公園 E-6

学が丘１丁目／12,366㎡

第二神明道路の北側にあり、交通量の多い道路に囲まれ三角形をしている。一歩中に入ると木々に包まれて自然散策ができる。ゆるやかな起伏を活かしたつくりで、趣のある置き石、良いデザインの休憩所がある。ベンチも多く、歩むにつれて変わりゆく景色は四季を通じて楽しめる。

隣の折が谷公園は、きれいに整備されたゲートボールのできる広場などがあり軽い運動に適している。２つセットにして、老若男女に楽しんでもらえる町のオアシスのようになっている。

●陣屋公園 F-4

学が丘４丁目／2,500㎡

昔の地名がそのまま公園の名称になっている。春にはフジ、ハナミズキが美しい。毎朝グラウンドゴルフを楽しむお年寄りの歓声が響き、子供たちの通学路、遊び場としてもよく利用されている。公園に続く緑道を吹き抜ける風が心地よく、メジロの姿を見たり、ウグイスの声を聞くこともできる。秋にはフウの紅葉が目に鮮やか。

小東山

●展望台 H-1

小東山２丁目

自然を残した展望台。頂上に通じる石段を77段登ったところで小休止。ここからの眺めも良い。更に88段で頂上。右から明石海峡大橋、鉢伏山、旗振山、高倉台、高取山、菊水山への300度の眺望は素晴らしい。

展望台へ続く緑道

豊かな緑の中に世界の石が展示してあります。

●学園緑が丘公園 G-2

小東山２丁目／8,532㎡

近くの展望台から続く道から眺める山の緑が美しく、夏にはさわやかな風が吹き気持ちが良い。思い切り走りまわれるつどいの広場、イベントができそうなステージもある。五色塚古墳を連想させるしおかぜの丘の頂上からの眺望も最高。

●小東山公園 F-3

小東山本町２丁目／2,488㎡

マンションから降りる階段ができて四方から入れるようになった。遊具や広場があり、子供たちが元気に遊んでいる。

春はサクラがきれい。

●高塚山南公園 G-2

多聞町字小東山／915㎡

急な坂を登った所にあり、景色がきれいな公園。遊具はブランコ、スベリ台、砂場がある。公園内の緑は少ないが北と西に広がる山と街並みが美しい。

●小東山1丁目公園 H-2

小東山１丁目／2,234㎡

コロシアム風スタンドと白いパーゴラ・数本のシュロの木などがおしゃれ。デザインの変わった遊具があり、広く開放感から見わたせて安全・安心。道をはさんでプレイロットがあり、幅広い年齢層で楽しめる。

●小東山2丁目公園 H-1

小東山２丁目／2,550㎡

高台にありクスノキのシンボルツリーの側にバルコニー風展望台がある。東側のすぐ下に神和台の家並、目の前に総合運動公園、須磨アルプス、六甲山まで一望でき、汗をかかなくても簡単に行ける「眺望の穴場」。

●小東山3丁目公園 G-2

小東山３丁目／3,055㎡

昭和63年７月２日、太陽と緑のフェスタの際に、地域住民と小東山小学校の児童が植えた１５本のアラカシと、太陽と緑のモニュメントがある。６月頃にはハナミズキが美しく、遠くには須磨アルプスの鉢伏山、手前には旗振山を眺望できる。

●小東山4丁目公園 G-2

小東山４丁目／1,120㎡

四方をサクラなどの大きな木が囲っており、花の時期には美しい。遊具がないため軽スポーツなどを楽しめるちょっとした空間。

●小東山5丁目公園 G-2

小東山５丁目／1,653㎡

２段になっており、上と下をくぎる壁が西洋風のお城をイメージさせる。上段は少し小さいだがスベリ台やブランコ等があり親子で遊べる。下段はきれいな広場でそれぞれの年代に合わせた使い分けができる。

●小東山6丁目北公園 G-2

小東山６丁目／841㎡

住宅街と道路をつなぐ公園。あずまやがあり緑の中でゆっくり休めるスペースである。

●小東山6丁目南公園 G-2

小東山６丁目／1,526㎡

グランドピアノを型どったスペースを、カラフルな音符が並んだ五線譜のフェンスが囲っている。また、入口からグラウンドへ続くスロープは60枚の鍵盤となっており見るだけでも楽しめる。ドレミファ公園とも呼ばれている。

●小東山7丁目公園 F-2

小東山７丁目／1,407㎡

小学校と幼稚園の隣にある三角の敷地をした公園。

木も大きく茂り、夏は、木陰でちょっとひと休み。

●小東山北公園 G-3

小東山本町２丁目／604㎡

団地の中にあり、ＳＬ列車の遊具など変わったものがある。

●小東山緑地 F-2

小東山６丁目／210㎡

バス道と、住宅街をつないでいる小さなスペース。壁のデザインと道路からも見えるシンボルツリーが特徴。

●小東山中公園 G-3

小東山本町３丁目／428㎡

歩道と柵がなく、連続的になっており、車イスでも入れるだれにでもやさしい公園。ドーム型の休憩所が目印。

●室山西公園 室山西小公園 G-3

名谷町字室山／1086㎡・511㎡

階段に沿って段々になっている。それぞれの段に遊具がひとつずつある。見はらしもバツグン。道をはさんで向かい側が室山西小公園。

●小東山東公園 G-3

名谷町字室山／687㎡

マンションの入口にあり、明るい雰囲気の公園。

舞多聞

●舞多聞みついけ公園 E-3

舞多聞東３丁目／2,046㎡

元のゴルフ場の地形及び自然をそのまま利用している公園。南北に細長く中央部がこんもりと小高くなっている。頂上部にはソメイヨシノが３本残されており、春にはサクラが美しい。

●学園南公園 E-3

舞多聞西５丁目／25,000㎡

舞多聞小学校の隣にある公園。木登りできる大きな木や遊具が充実している。

●舞多聞みついけ南公園 E-3

舞多聞東２丁目／2,000㎡

広場には、空から公園に降りてきたＵＦＯをイメージしたスベリ台がある。小さな子供用の遊具と、大人用の健康遊具が設置され、親子そろって楽しめる公園となっている。

●舞多聞東公園 F-3

舞多聞東１丁目／2,000㎡

新しい住宅地内にある公園。

小東台

●小東台公園 E-1

小東台／6,119㎡

新しい住宅地内にある公園。

マークの説明

- あずまやなど休憩できる場
- スベリ台など遊具
- トイレ
- 運動できる広場
- 公園管理会がある

まめ知識

公園ってこんなに役に立っているよ！

公園には人や環境にやさしいいろいろな効果があります。

◆緑やオープンスペースが存在することによる効果
- いろいろな生き物の棲みかとなり、良好な環境を守ります。
- 災害からまちを守り、災害時の避難場所にもなります。
- まちの美しい景観を形成します。

◆公園を使うことによる効果
- 散策や自然観察などで自然に親しめます。
- スポーツや遊びの場として利用できます。